

埼玉県知事

上田きよしレポート

No.74号

発行 清友会

朝霞市東弁財3-13-6 207

TEL 048-466-7566

FAX 048-463-6138

◎ホームページアドレス

<http://ueda-kiyoshi.com/>

◎E-mail ueda@aya.or.jp

小池都知事の登場以来、
東京2020オリンピック・パラリンピックがまる
でドラマの様相です。

まず、「仮設施設の費用を関係自治体も負担」との情報が報道されました。仮設施設とは、例えばさいたまスキー場アリーナでアイススケートフィギュア大会を行う際に一時的に設置するスケートリンクのことです。当然、主催者がリンクの設置費用を負担し、大会終了時には完全に元通りにしてから会場提供者に返すことになります。もとより、これまで主催者側からスキー場アリーナや県にこの費用を要求されたことは一度もありません。会場提供者に支払いを求めるることは「立候補ファイル」や「大会開催基本計画」に反するだけでなく、社会のルールにも反することです。結局最後は、東京都が負担することになりました。すると今度は、「大会運営費について総額350億円を関係自治体が負担」という話が出てきました。立候補ファイルには「地方会場等がある東京都外の自治体は、セキュリティ、医療サービス、会場への輸送など、大会開催に必要な事項を実施する」と掲げてあります。この意味については、平成25年3月6日付で東京都から「警察官によるセキュリティ、救急車によ

「東京オリンピック・パラリンピック」は 「日本オリンピック・パラリンピック」

る搬送を意味する医療、その他埼玉県が通常無償提供しているサー

ビスを提供する意味である」との文書もいただいています。



いません。

オリンピック・パラリンピックは都市開催ですので、名称に「東京」という冠が付いていますが、まぎれもなく日本のオリンピック・パラリンピックです。日本国と日本人の誇りをかけて、スポーツの祭典としての成功を世界に示し、日本文化を世界へ発信する最大のチャンスです。いわんや東日本大震災の復興五輪でもあります。

改めて、オールジャパンで取り組む大切なミッションだと思います。

2017年活動

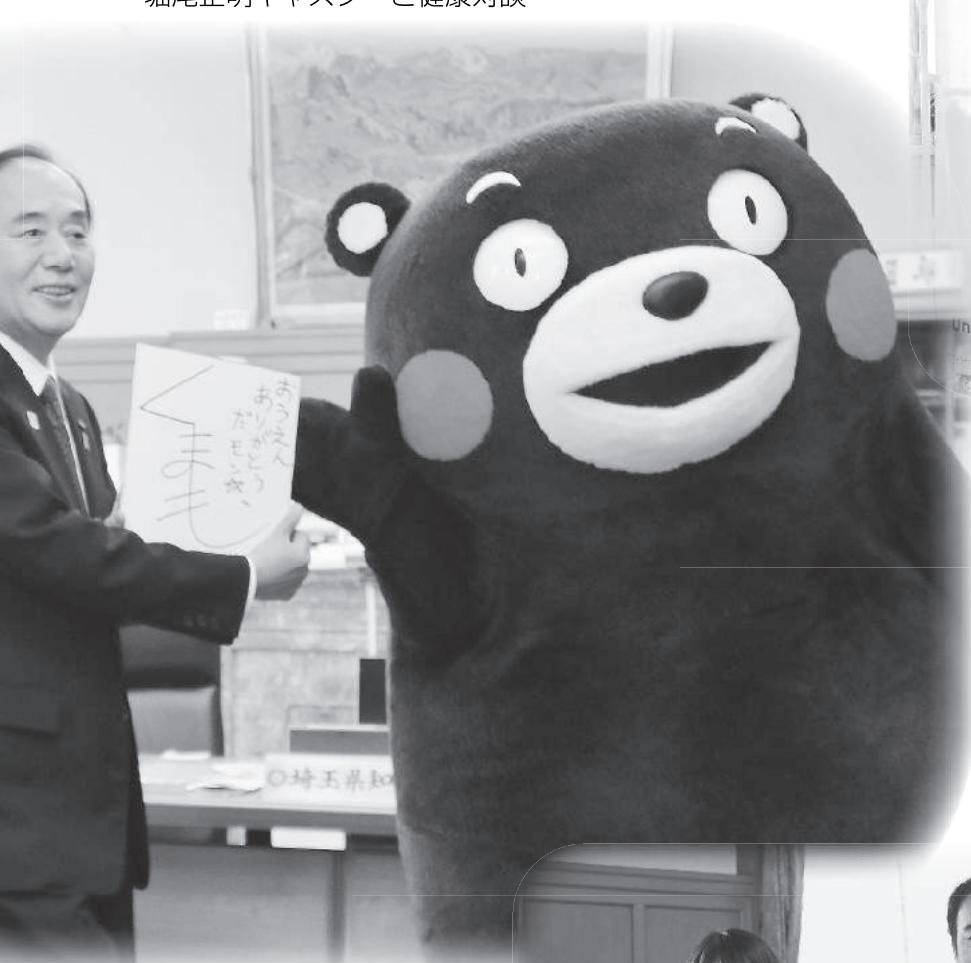
ア
ル
バ
ム
前
期



6月9日 嘶家 三遊亭鬼丸氏
彩の国シニア応援大使就任

4月18日 県開発イチゴの命名者
林家たい平さん

6月16日 埼玉県コバトン健康マイレージPR大使
堀尾正明キャスターと健康対談



▲2月1日 熊本地震支援に対する
お礼でくまモンが来訪



2月14日 スペシャルアンバサダー委嘱式 鈴木啓太氏



5月26日
とことん訪問 河原沢よってがっせ一委員会 (小鹿野町)



5月8日
漫画「ブルーサーマル」
作者 小沢かな氏 来訪



5月20日
利根川水系連合・総合水防演習



5月17日 本多静六賞受賞 坂本全平氏



1月4日 さいたま清心会新年会



©埼玉県コバトン

過激な発言にもかかわらず、ドナルド・トランプ大統領が国民から一定の支持を得ている背景には、ラストベルト（さびついた工業地帯）と呼ばれる脱工業化の流れに取り残された地域の人々などを中心に広がっている既成の政治や経済のシステムに対する強い不信感があると言われている。

旧共産圏諸国への崩壊と中国の「一制度」の採用以降、「十技術」の発展もあいまって経済は一気にグローバル化した。世界の最適地から部品を調達し、最適地で生産し、最適地で売るグローバル資本主義は経済効率を大いに高めるものの、その過程では産業の興亡が起き、失業、転業を迫られる人々も多数生まれる。しかも、その変化のスピードは極めて速い。

変化に伴う富や痛みが一国内で完結しているならば、政治は税率や政策を通じて富を分配し、痛みを緩和することができる。国民も安心して次の跳躍に挑むことができるだろう。

しかし、富と痛みが国境を越えて生じるグローバル資本主義の下では国内政策の効果がどうしても限られてしまい、それが政治に対する国民の不満を高める要因となっている。

「移民が職を奪っている」という根拠無き主張が、こうした不満を持つ人々の心を強くつかんだ。産業革命の時代にも、機械に仕事を奪われることを恐れた手工業者や熟練工による「機械打ちこわし運動」が起きた。トランプ現象はまるで現代における「機械打ちこわし運動」のようだ。

時事通信社「オピニオン」に寄稿しているコラムより。
(平成29年3月30日)

過激な発言にもかかわらず、ドナルド・トランプ大統領が国民から一定の支持を得ている背景には、ラストベルト（さびついた工業地帯）と呼ばれる脱工業化の流れに取り残された地域の人々などを中心に広がっている既成の政治や経済のシステムに対する強い不信感があると言われている。

旧共産圏諸国への崩壊と中国の「一制度」の採用以降、「十技術」の発展もあいまって経済は一気にグローバル化した。世界の最適地から部品を調達し、最適地で生産し、最適地で売るグローバル資本主義は経済効率を大いに高めるものの、その過程では産業の興亡が起き、失業、転業を迫られる人々も多数生まれる。しかも、その変化のスピードは極めて速い。

変化に伴う富や痛みが一国内で完結しているならば、政治は税率や政策を通じて富を分配し、痛みを緩和することができる。国民も安心して次の跳躍に挑むことができるだろう。

しかし、富と痛みが国境を越えて生じるグローバル資本主義の下では国内政策の効果がどうしても限られてしまい、それが政治に対する国民の不満を高める要因となっている。

「移民が職を奪っている」という根拠無き主張が、こうした不満を持つ人々の心を強くつかんだ。産業革命の時代にも、機械に仕事を奪われることを恐れた手工業者や熟練工による「機械打ちこわし運動」が起きた。トランプ現象はまるで現代における「機械打ちこわし運動」のようだ。

過激な発言にもかかわらず、ドナルド・トランプ大統領が国民から一定の支持を得ている背景には、ラストベルト（さびついた工業地帯）と呼ばれる脱工業化の流れに取り残された地域の人々などを中心に広がっている既成の政治や経済のシステムに対する強い不信感があると言われている。

旧共産圏諸国への崩壊と中国の「一制度」の採用以降、「十技術」の発展もあいまって経済は一気にグローバル化した。世界の最適地から部品を調達し、最適地で生産し、最適地で売るグローバル資本主義は経済効率を大いに高めるものの、その過程では産業の興亡が起き、失業、転業を迫られる人々も多数生まれる。しかも、その変化のスピードは極めて速い。

変化に伴う富や痛みが一国内で完結しているならば、政治は税率や政策を通じて富を分配し、痛みを緩和することができる。国民も安心して次の跳躍に挑むことができるだろう。

しかし、富と痛みが国境を越えて生じるグローバル資本主義の下では国内政策の効果がどうしても限られてしまい、それが政治に対する国民の不満を高める要因となっている。

「移民が職を奪っている」という根拠無き主張が、こうした不満を持つ人々の心を強くつかんだ。産業革命の時代にも、機械に仕事を奪われることを恐れた手工業者や熟練工による「機械打ちこわし運動」が起きた。トランプ現象はまるで現代における「機械打ちこわし運動」のようだ。

【オピニオン】 「Aー時代」 政治への信頼性



埼玉県知事
上田清司

近年、急速に進化している人工知能（Aー）やロボット技術は、こうした人々の不満と社会の分断を極端なまでに増幅してしまうかもしれない。

ロボットは均質で疲れを知らぬ最高の労働者であり、学習を重ねたAーはもはや人間が競争できる相手ではない。人間における天才と凡才の幅はそれなりの幅に過ぎず、だからこそ誰にでもチャンスがあり、希望がある。果たして、Aー時代の人間に希望はあるのだ

ろうか。

これまで人間の希望を実現していくのは人間の頭である。Aー時代の暮らしはこの世界を良くする黨は主に政治が担ってきた。Aーが政治を補完・代替することはできるのだろうか。

やはり新たな世界を作り出してAー技術と結びついたグローバル資本主義は人々の不満を生み、社会の分断を進め、それがポピュリズムの台頭を生んでいる。グローバル資本主義に続くAーとロボットの時代はそれをさらに増幅するかもしれない。

それは人々の不満と社会の分断が極端なまでに進みかねない危険な時代である。今ほど政治への信頼が必要な時代はなく、そしてその信頼回復は人々が政治を身近に実感できる小さな単位、しかもローカルなところから始めるしかないのではないか。

平成28年度 下總皖一音楽賞表彰式



2月14日 下總皖一音楽賞 表彰式



©埼玉県コバトン
2月25日 埼玉サイクルエキスポ2017トークショー
片山右京氏 畑中勇介選手



5月24日 首相官邸 安倍総理・丸川五輪担当大臣と三県知事



6月7日 ベトナム グエン・スアン・フック首相 来県

